

あきる野市教育委員会 12月定例会会議録

- | | | | |
|---|--------|--|-----------|
| 1 | 開催日 | 令和7年12月16日(火) | |
| 2 | 開催時刻 | 午後2時00分 | |
| 3 | 終了時刻 | 午後2時15分 | |
| 4 | 場所 | あきる野市役所 5階 503会議室 | |
| 5 | 日程 | 日程第 1 議案第21号 給食納付金の改定について
日程第 2 教育長及び教育委員報告 | |
| 6 | 出席委員 | 教 育 長 | 丹 治 充 |
| | | 教育長職務代理者 | 小 西 フミ子 |
| | | 委 員 | 岡 部 秀 敏 |
| | | 委 員 | 田 島 弘 之 |
| | | 委 員 | 廣 瀬 加代子 |
| 7 | 欠席委員 | なし | |
| 8 | 事務局出席者 | 教 育 部 長 | 鈴 木 将 裕 |
| | | 指 導 担 当 部 長 | 三 品 孝 之 |
| | | 生涯学習担当部長 | 遠 藤 文 寛 |
| | | 教育総務課長 | 木 村 紋 子 |
| | | 教育施設担当課長 | 坂 本 雅 典 |
| | | 学校給食センター建設準備担当課長 | 和 田 達 也 |
| | | 指 導 担 当 課 長 | 佐 藤 宗 一 郎 |
| | | 学 校 給 食 課 長 | 田 倉 崇 史 |
| | | 生涯学習推進課長 | 石 川 尚 昭 |
| | | スポーツ推進課長 | 一 瀬 秀 和 |
| | | 図 書 館 長 | 青 木 邦 彰 |
| | | 指 導 主 事 | 貝 賀 健 史 |
| 9 | 事務局欠席者 | 指 導 主 事 | 近 藤 壮 一 郎 |

開会宣言 午後 2 時 0 0 分

教育長（丹治 充君）

皆さん、こんにちは。午前中の感謝状の贈呈式に引き続き、定例会のほうへご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

定刻となりましたので、ただいまから令和 7 年あきる野市教育委員会 1 2 月定例会を開会いたします。

本日は教育委員全員が出席しており、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 1 4 条第 3 項に規定する定足数に達しておりますので、会議は成立しております。

なお、事務局のほうでは、近藤指導主事が今日は欠席しております。

それでは、議事日程に従って会議を進めてまいります。

まず、議事録署名委員については、岡部委員と田島委員を指名します。

早速議事に入ります。

日程第 1 議案第 2 1 号給食納付金の改定についてを上程します。

それでは、説明を教育部長にお願いいたします。

教育部長。

教育部長（鈴木将裕君）

それでは、議案第 2 1 号給食納付金の改定についてご説明いたします。

提案理由ですが、令和 7 年あきる野市教育委員会 1 0 月定例会での審議を経まして、あきる野市学校給食センター運営協議会に諮問した給食納付金の改定の答申を踏まえ、あきる野市学校給食センターの設置及び管理運営に関する条例第 4 条第 2 項に定める市長の承認を得たことから、教育委員会教育長に対する事務委任規則第 2 条第 1 2 号の規定に基づき、委員会の承認を求めるものでございます。

提案内容につきましては、議案第 2 1 号のとおり、令和 7 年あきる野市教育委員会 1 0 月定例会の議案第 1 8 号で説明させていただいた内容と同じものとなっております。

説明は以上となります。ご承認のほどよろしくお願いいたします。

教育長（丹治 充君）

説明が終わりました。

これから質疑に入ります。何か質問などはございますか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

質問等がないようですので、これをもって質疑を終了いたします。

それでは、日程第 1 議案第 2 1 号給食納付金の改定についてお諮りいたします。原案のとおり承認することに異議はございませんか。

《異議なし》

教育長（丹治 充君）

異議なしと認めます。

日程第 1 議案第 2 1 号給食納付金の改定については、原案のとおり承認されました。続きまして、教育長及び教育委員報告に入ります。

それでは、私のほうから2点ほど報告をさせていただきます。

11月29日、内田電気商会グリーンフィールド草花の市民球場において、五日市警察署と五日市地区防犯協会の主催により第77回東京少年野球五日市地区大会が開催されました。当日は、あきる野市、日の出町、檜原村の中学生が参加して行われる予定でしたが、檜原村の檜原中学校の生徒数の減少もありまして、参加がありませんでした。あきる野市の増戸中学校と五日市中学校、そして日の出町の平井中学校と大久野中学校の中学生によるトーナメント方式で熱戦が繰り広げられました。

もう一点は、12月7日、あきる野市防災安心地域委員の皆様が主催となって、市挙げて防災コンクールが行われました。当日は市内6中学校及び増戸小学校から参加がありまして、成人チームに負けず劣らずのすばらしい防災所作が繰り広げられました。三連覇を目指しておりました五日市中学校チームを今年度は押しのけて、西中学校が初優勝を飾りました。また、これは防災コンクールを機に、さらにあきる野市の小中学校の防災教育の充実が図られることと思います。なお、当日増戸小学校の児童の皆さん方も1チーム参加していただきまして、特に増戸地区の防災意識の高さといいますか、そういうものをつぶさに感じたところであります。

私のほうは以上2点について報告させていただきました。

続いて、他の教育委員の皆さんから報告等ありましたら、お願いいたします。

小西教育長職務代理者。

教育長職務代理者（小西フミ子君）

私も2つあります。まず、12月5日の第63回東京都図画工作研究大会の西多摩大会に参加させていただいて、他地区からとてもベテランの図画の先生が見えて、子どもたちを乗せるやり方がとても上手なんですね。大胆に大きな木材をかんなどで削ったら、まるでお化けの削り節みたいな、その中に人が、子どもが入ってみたりとかトンネルつくってみたりとか、そういう大胆な工作をしていたんです。そういうのを見て、あとお掃除大変だなと思いつつも先生の子どもを乗せるやり方はぜひ参考になったんじゃないかなと、とっても感心しました。

それから、あとは12月13日、秋川流域子ども体験塾小中学生駅伝大会、この日は冷たい風、冷たい空気の中だったんですけども、本当に流域の子どもたちが集まって頑張っている、そしておもしろいチーム名をつけたりして、チームワークが伝わってくる内容でした。亜細亜大の佐々木監督の、正しい走り方はとても参考になったと思いますし、何とんでも西中が受賞する子が多かったということと、箱根駅伝とか将来ここから出る子がいるんじゃないかと思うほどの頑張りで驚きました。スポーツのそういう状況をつくられた一瀬スポーツ推進課長のほか、色々大勢の方が関わって、イベントを起こすというのはすごく大変だなと思って、本当にありがたいと思いました。ありがとうございました。

以上です。

教育長（丹治 充君）

岡部委員。

委員（岡部秀敏君）

私も2点、私は研究発表会関係で、1つ目は11月21日の東秋留小学校の東京都体育

健康教育推進研究の発表ということで参加させていただきました。成果のほうを伺っていて、本当に成果が現れていたなというふうに感じました。やはりこれは学校の校長先生はじめ先生方が日々研究努力された成果だろうなというふうに思います。ぜひほかの学校でも、そういう研究大会とまでは行かずとも、校内で一生懸命取り組んでいただいて成果が出てくれればいいなと感じました。

それから、2つ目ですが、12月5日に第63回東京都図画工作研究大会の西多摩大会ですけれども、午後の部で東京大学の先生の講演がありましたけれども、やはりそこで一つ関心を持って聞いていたのがICTと、それから子どもたちの脳の関係という形でお話があって、これはこれからそういうICT、デジタルが進んでいく中で考えさせられる講演だったなと思いながら聞いておりました。

ありがとうございました。

教育長（丹治 充君）

そのほか委員の皆さんでいかがですか。

田島委員。

委員（田島弘之君）

大きく2つです。私は、各学校の音楽会を鑑賞させていただいたのですが、ある学校の学校だよりも、音楽の担当の先生が次のようなことを言っていました。「私にとっても、校内で行う音楽会は初めてでした。2年前から様々な学校の音楽会、勉強会に行って学びました。各学年の選曲、すごく苦勞して初めて指揮をする先生方もいたので、初めてでとにかく戸惑いながら、でも大成功を収めた」という感想なのですが、この2年前からの取組とか、とにかく何でも物事は初めてというのがありますので、そこに取り組んでよい成果を得られたということが書かれてあったので、非常に素晴らしいと感じました。同じように、もう一つの小学校は、伺ったところ校長先生が各学年が上がるごとに声が全然全く違って来るのですということで、校長先生自身が感動をして興奮しているんですね。すごくいいことだなと思って、私も子どもたちの歌を聞いてきました。

もう一つです。これも学校だよりからなのですが、各小中学校のブロックごとの小中一貫教育、今あきる野市では取り組んでおりますけれども、その一つで、そのブロックでは小中一貫研修会を開いて、その取組内容を学校だよりも明記されていて、小学校、中学校つながって、子どもたちを9年間で育てることが地域にも伝えられていいかなと思いました。

以上2つです。ありがとうございます。

教育長（丹治 充君）

ご苦勞さまでした。

そのほか、廣瀬委員。

委員（廣瀬加代子君）

私も、この1か月の間で子どもたちが主役になる場面が多かった音楽会とか主張大会とか駅伝大会とかあったのですが、市の小学校音楽会では6年生が披露してくれました。各学校人数が結構ばらつきがある中で、すごく音楽の先生が考えられていて、少ない学校は少ないなりに、すごく大きく見せられるようなものを考えていたり、多い学校はいかにみ

んなの声をそろえられるかとかというところをすごく工夫されているなというのを感じました。主張大会も、恐らく国語の先生と一緒に文章を最後まとめ上げたのかなというのは感じるんですけども、そういった子どもたちを主役にさせるために裏で先生方がご尽力されているのがいつもとても感心しています。いつもありがとうございますという気持ちです。

ありがとうございます。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

ただいまの報告の中で質問等ございますか。

よろしいですか。

《なし》

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。それでは、質問等がないようですので、教育長及び教育委員報告は終了いたします。

最後に、事務局から今後の日程等についてご案内をお願いいたします。

教育総務課長。

教育総務課長（木村紋子君）

それでは、今後の日程等についてご案内をさせていただきます。

1月14日水曜日、東京都市町村教育委員会連合会第3回理事会・理事研修会が東京自治会館で開催されます。小西委員にご出席をお願いしております。よろしく願いいたします。

1月15日木曜日、西秋留小学校の学校訪問を予定しております。

次回1月の定例会でございますが、1月20日火曜日、午後2時から、ここ503会議室で開催いたします。

私からの案内は以上となります。

教育長（丹治 充君）

ありがとうございました。

ほか等はないようですので、以上をもちましてあきる野市教育委員会12月定例会を終了いたします。

閉会宣言 午後2時15分